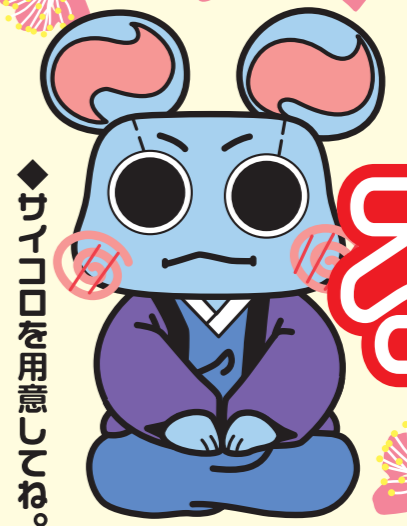


すずく



◆カテロを用意しなせ。

精神科の門をへぐるのは勇気がいりま
す。そのくま回、すくろくを楽しみなが
ら皆さまに入院生活を体験していただ
きます。ニキハーティーホスピタルで
はストレスによる不眠や体調不良の方
が短期入院されています。はたしてど
んな生活を送るのでしょうか。それは
あなたの腕次第です。ささ、半か丁
か。ごきや、煩か調か。すね。

スタート★START

受付 (初診の場合)

- ①初めの方は、予約の電話をかけま
しょう。
・受診日を決めます。
- ②来院
・窓口にて受付を行い、問診表への記入
をしていただきます。
・保険証、他の病院からの紹介状
等お持ちであれば、出して
いただきます。

問診 もう一度

初診の方は、外来診察が始まる
前にお時間を頂いて、受診までの
経過や、病歴などについてお話を伺
わせていただきます。個人情報保護
については厳守し、診療以外の目
的で情報を用いることはありません
のでどうぞご安心くだ
さい。ご協力お願い致
します。

心理 検査

簡単な検査です。
ないこともあります。

診察

3(回)で上に
1つすすむ

薬

困っている事、ツライ事、よかった事、
主治医の先生にきちんと伝えることが
できましたか？
あなたの様子やお話から、先生は今の
あなたに合った薬と量を決めます。
お薬の調合レシピ(処方せん)に
基づいて、私たち薬剤師がお
薬を調合します。

外来 カウンセリング



入院 3回休む

ストレスケア病棟には、うつ病やPTSD
(心的外傷後ストレス障害)など、多岐に
わたる心の問題を抱えた方が入院され
ています。
不安・ストレス・トラウマなどに対して、
催眠療法やEMDR(眼筋運動による脱
感作と再処理)といった専門の治療方法
が実践され効果をあげています。
患者様が心の安らぎを取りもどし、安心
して療養できる、あたたかな環境づく
りを心がけ、各専門職が力をあわせて、チ
ーム医療の充実に努めています。

入院手続き

もう一度

仕事 家庭

数が多い場合は
その分だけ戻ります。



いかがでしたか。「すくろく」なかなか
ゴール出来なくて大変だったでしょう
か。
え、すぐに上がった？ そうです。すくろく
も病気もその人その人で経過がちがいます。
他の人と比べてあせる必要はありません。
みんなそれぞれが愛される個性を持つてい
るのです。というわけで、今回は新春にふさ
わしい「すくろく」をしながら病院での治療
や生活ぶりを簡単にながめていただきます。



広報委員 病棟 小川

た。このほかにも、臨床心理士による「心理
教育」やドクターの特殊診療など、きめの細
かい治療と看護を行っています。以上、イン
タビューがなくなつて出番がすくない広報
委員の小川でした。どうぞ今年も良い年で
ありますように。お祈り申し上げます。

入院時 の検査

採血、心電図、脳波など。
すぐ済みます。くつろいで
下さい。

2回休む

スタート にもどる

食事 1回休む

Dr.の指示に基づいて食事の提供をしていま
す。年齢・性別・体格・検査値をもとに栄養管理
計画書の作成をし、栄養状態の評価を行って
います。糖尿病や貧血の方への栄養指導も合わ
せて行っています。社会復帰の為の料理教室や
栄養講座はためになると言われています。

服薬指導 もう一度

あなただけのお薬ができました。私達薬
剤師があなたのお薬の名前、効能、飲み方、
注意すべきことなどを説明しながらお渡し
します。診察時、先生に話すことはもちろんで
すが、当院の薬以外にも飲んでおられる薬が
あれば私達にも教えて下さい。同じ作用の薬
を重複して飲んでいないか、飲み合わせ
の悪いものはないかチェックします。
その他、お薬に関して気になる事、
心配な事があれば何でも話
して下さいね。

休息 深呼吸する 1回休む

OT (作業療法) 2つ進む

「身体や心に病を抱えているから、やりたいことができない」そんな悩みを持つ人はいませんか？
私たち、作業療法士は、病や障害を持つ人本人の生活が、より自分らしいものになるようサポート
しています。あなたの困っていることや、その原因に、私たちも一緒に向き合います。そして、あなた
の持つ力にも注目し、生活のしづらさを補います。
例えば、「右手を骨折したから、ご飯がたべづらい」方や、「気分が落ち込んで、人と会おうとが
つらい」方々が、作業療法の対象となります。患部の痛みを和らげ、筋力をつけたり関節を柔らかくし
て、ご飯が食べやすくなるよう訓練をします。また、手芸や運動等を用いて、人との交流が自然と持
てるような場を提供することもあります。
病や障害に負けず、「自分らしい生活を送りたい」気持ちを応援する、それが作業療法なのです。

退院

- ①お支払い
・退院日に会計窓口にてお支払
いします。
退院おめでとうございます。
お大事になさませ。
- 数が多い場合はその
分だけ進んで下さい

退院時 服薬指導

退院おめでとうございます。今の良
い状態を保つために、これからも
服薬を続けて下さいね。
先生に決められた量をきちんと続
けて飲み、体の中にお薬を有効な
量入れておくことがとても大切な
ことです。
良くなったから、あるいは眠りが悪
いからと自分勝手に薬を飲むのを
やめたり量を変更してはいけませ
ん。
そして次回診察時、お薬を飲んでど
うだったか先生に伝えましょう。
「いつまで飲まないといけない
の？」とよく質問を受けます。
血圧の高い人が毎日薬を飲んで日
常生活を送れるのと同様に、お薬
を人生のよきパートナーにして上
手につきあいていきましょう。私達
もお手伝いします。

デイケア (プレデイケア)

退院を控えている皆様にデイケア
を知っていただくを目的に「プレ
デイケア」を行っています。デイケアの
雰囲気になれていただくのと、退院後
気軽にデイケアに参加できることを目的
としています。退院後も安心して社
会生活を送れるようにデイケア
で足固めをしませんか。

カウンセリング

6(回)で下に1つさがる、奇数で
デイケアへ進む、偶数で訪問へ進む

入院中のカウンセリング(心理療法)や心
理検査は、臨床心理士等が患者様の
ニーズに応じて、主治医を中
心としたスタッフ間で
検討した上で行っ
ています。

訪問 看護

訪問看護は退院の見通しがついた患者
様・在宅生活をされている患者様に
対し、安心して社会生活が継続で
きるように手助けをしてい
くのです。

SST (ソーシャル・スキルズ・トレーニング)

「社会生活技能訓練」 2つ進む

日々の生活をより楽しくスムーズに送れる
様にあなたに合った練習をします。た
とえばコミュニケーションのとり方、相
手との距離の置き方、断り方、頼み方
などです。
ものの見方、考え方なども、角
度を変えると世界が変
わります。

売店 もう一度

「くつろぎの空間」面会や仲
間との語り合いにどーぞ!!
ちょっとしたお菓子・パン
等があります。

外出 散歩する

外泊 豚肉と大根の 鍋をつくる

1回休む

外泊 温泉に入って

1回休む

グループミーティング

グループミーティングは、患者様が自分
の病気や症状について理解を深め、上手
につきあえるようになる事を目的とし
ています。医師、薬剤師、看護師、外来、訪
問看護、デイケア、栄養士、臨床心理士、
精神保健福祉士、作業療法士の各専門職
が直接患者様と関わる活動です。内容は
専門職の特性を活かしたテーマで講義
やグループワークを行っています。毎回
患者様が熱心に参加され活発な意見交
換で盛り上がっています。

1回休む バイキング お腹一杯

バイキングは、各病棟年に2回行ってい
ます。毎回10種類以上の料理やデザート
を用意しています。
患者様には好きな物を選んで食
べていただけるので、とて
も好評です。

外泊 笑ってみる

レクリエーション

当院では、リハビリテーションの一環とし
て院内外のレクリエーションを企画してい
ます。年間を通して様々な企画をし、入院
中の患者様に喜ばれています。初診に始
まり、イチゴ狩り、せんざい会、夏には花火大
会、クリスマス会、夜のイルミネーションを
見学するナイトバスドライブなど楽しい行
事をたくさん行っています。なかでも地域
の方々との交流を目的に行っている秋祭
りは、入院中の患者様だけでなく地域の方
にもたいへん喜んでもらっています。

体調、 整ってきた もう一度 5で上へ1つ進む

外泊 みかんを食べる

外出 コーヒーを飲む



切り取り線